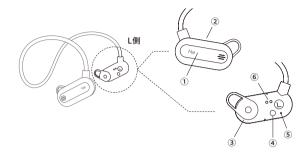
HearScape Series HP-H100BT

はじめに 製品のアクティベートが 必要です。

製品をご使用になる前に、充電操作を 行いスリープモードを解除してください。

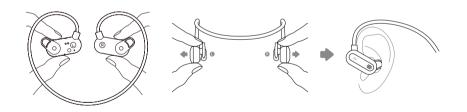
各部名称



- ①操作タッチセンサー(L側のみ)
- ②マイク(筐体内部)
- ③イヤーピース
- ④マルチファンクションボタン
- ⑤LEDランプ
- ⑥充電コネクタ

装着方法

~ Q



イヤーピースの交換について

ご購入時にはMサイズのイヤーピースが装着されています。イヤーピースが耳にフィットしない場合は他のサイズと交換してください。

- ●イヤーピースは所定の位置までしっかりと装着してください。しっかりと装着されていない場合、イヤホン着脱時にイヤーピースが外れ、紛失の原因になります。
- ●イヤーピースが汚れた際は、イヤホンから取り外し薄めた中性洗剤で手洗いしてください。お手入れの後は水分をふき取り、完全に乾いてからご使用ください。
- ulletイヤーピースは消耗品です。長期の使用・保管により劣化する場合があります。
- ●弊社オンラインショップではイヤーピース単品の販売も行っておりますので、あわせてご利用ください。

充電する

濡れた状態で充電しないでください。濡れた状態で充電すると故障の原因になります。 必ず乾いた布でふき、乾燥した状態で充電してください。

①本製品に充電ケーブルを接続する。

付属の充電ケーブルと、製品本体の充電コネクタを接続します。

②パソコンに充電ケーブルを接続する。

付属の充電ケーブルのUSB Type-Aコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。 充電中は製品本体のLEDランプが赤色に点灯します。

③LED ランプが白色に点灯したら充電完了。

充電時間は約1.5時間です。※充電時間は接続するUSBポートの出力によって異なります。

- ●充電には付属の充電ケーブルを使用してください。
- ●長期間使用しない場合はバッテリーの自己放電による劣化を防ぐため数か月に一度を目安に充電してください。
- ●USBコネクタは真っ直ぐに脱着してください。無理な力を加えると変形・損傷してショートによる発熱、焼損の原因となります。
- ●充電コネクタに変形、破損がある場合は、使用を中止してください。



金属製の物で充電ケーブルの充電端子を短絡させないでください。短絡させると発熱、発火などの原因となります。

不使用時には、充電ケーブルを電源から外してください。

USBACアダプターをご使用の際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。 また、高速充電アダプターは使用しないください。

ペアリングして接続する(機器への初期登録) =

①本製品をペアリングモードにする。

本製品の電源がオフの状態からマルチファンクションボタンを約5秒間長押しして、ペアリングモードにします。LEDランプが赤色与白色交互に点滅し、ペアリングモードになります。

②接続先機器の Bluetooth 設定から本製品 (radius HP-H100BT) を検索、登録し、ペアリング完了。

ペアリングしたい機器から、本製品を検索します。検索方法はご使用の機器によって異なります。











製品型番をタップ

●左記操作は一例です。接続先機器の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご確認ください。

充電ケーブルは磁石が内蔵されています。

磁石が反発する場合は向きを変えてください。

●一度ペアリング登録を行うと、次回以降は自動でペアリングを行います。別の機器とペアリングしたい場合は、接続中の機器のBlutooth接続を切り、上記手順を繰り返してください。

電源の ON/OFF

雷源をONにする

電源がOFFの状態でマルチファンクションボタンを約3秒間長押ししてください。

電源をOFFにする

マルチファンクションボタンを約3秒間長押ししてください。もしくはどの機器ともペアリングせず、約5分間放置することで、自動的に電源がOFFになります。

ペアリングモード

本製品の電源がオフの状態からマルチファンクションボタンを約5秒間長押しして、ペアリングモードにします。IFDランプが赤色与白色交互に点減し、ペアリングモードになります。

操作タッチセンサー (L側のみ) =

再生 / 停止 ▶/Ⅱ	1 回タップ ●
曲送り ▶▶┃	前方へスライド
曲戻し	後方へスライド
音量 UP ■》	2 回タップ ● ●
音量 DOWN ■	3 回タップ ● ●

受話	1 回タップ ●
着信拒否 🏃	2 秒タップホールド
終話 📞	1 回タップ
音声アシストの起動 🔱	1回タップ + タップホールド

接続先機器によって上記の操作をしても異なる動作をする場合や、動作しない場合があります。

本製品は、AAC、SBCコーデックでのBluetooth伝送に対応しています。接続先機器が送信するコーデックに合わせて自動で選択し、接続します。

- ●楽曲再生時に着信があった場合も同じ操作方法です。通話中は再生が停止し、通話が終わると自動的に再開します。●接続先機器によって楽曲再生が自動的に再開されない場合があります。
- ●通話時の音量と楽曲再生時の音量は別々に調節されます。●通話機能は、全ての機種での動作を保証するものではありません。接続先機器によっては、通話ができない場合があります。

マルチポイントの設定方法

【STEP①】1台目の接続先機器とペアリング

1台目のペアリングが完了したら、接続先機器の Bluetooth をオフにします。

【STEP②】2台目の接続先機器とペアリング

同じ手順で2台目の接続先機器をペアリングします。

【STEP ③】再度1台目の接続先機器のBluetoothをオンにします。 接続先機器のBluetooth設定から先ほど登録した「radius HP-H100BT」を再度選択します。

接続先機器のBluetooth設定から先ほど登録した「radius HP-H100BT」を再度選択します。 1台目と2台目の接続先機器が共にペアリングされ、待ち受け状態となります。







Ā

1台目で音楽を再生しながら、 2台目で着信を受けることができます。

ゲーム機との同時待ち受けはできません。 また、すべての Bluetooth 対応スマートフォン、PC、携帯電話での組合せ、動作を保証するものではありません。

HearScape Series HP-H100RT

付属品 イヤーピース(S、M、L)×各1セット、ケース、充電ケーブル、取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは弊社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されて おります。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参昭できるように保管しておいてください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここ に記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への告害(角傷・障害・死亡)、財産への掲書(故障・破損・破壊・損失)を与えたり、その原 因となる可能性があります。本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

▲ 警告・注意

- ●本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。
- ●自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には絶対に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- ●歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。特に駅のホーム、道路や工事現場など、周囲の音を確認しづらい危険な場所では本製品を使用しないでください。
- ■本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- ●小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が監視・指導してください。
- ■耳を刺激するような大き量で長時間使用されますと聴力に更影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用になるようご注意ください。
- ●はじめから音量をあげすぎないようご注意ください。
- ●着信音量をあげすぎないようご注意ください。
- ■本製品が触れる部分の肌に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。
- ●落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。
- ●本製品は完全防水仕様ではありません。水や海水に浸さないでください。
- ●お風呂やサウナ、プールなどでは使用しないでください。
- ●付属の充電ケーブルは、防水仕様ではありません。
- ●本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所、辞電気、電気的ノイズが発生する場所、結露する場所。湯電または渇水の危険が ある場所、高温多湿の場所、直射日光の当たる場所、火気の周辺、または熱気のこれる場所、ホコリの多い場所。
- ●充電する際は、5V/1Aを超える電流で充電しないでください。また、高速充電アダプターは使用しないでください。
- ●本製品をカーチャージャーで充電する際は、本製品とカーチャージャーを接続した状態で車のエンジンをかけないでください。必ずエンジンがかかった状態で接続して ください。
- ●お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学雑巾は使用しないでください。
- ●付属品を誤って飲み込まないように、幼児の手の届かない所に保管してください。
- ●本製品は2.4GHz帯を使用する電波式のワイヤレスイヤホンです。航空機内でのワイヤレス機器の使用につきましては、ご搭乗になられる航空会社にご確認ください。
- ●心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。
- ■ペースメーカーなどの医療用電子機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院など電波使用が禁止されている場所では使用しないでください。
- ●ご使用の際は、接続先機器の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、携帯電話やパソコンなどと無線通信使用が可能ですが、接続先の機器によって設定 方法や注意事項が異なります。
- ●渦熱の原因になりますので布団や、枕などの寝具で覆われている状態で使用しないでください。
- ●充電が完了したら、充電ケーブルを外してください。
- ●一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しないでください。リチウムイオンバッテリー(リチウムイオンボリマーバッテリー)組込電子機器の廃棄方法につきましては各 自治体にお問い合わせください。

バッテリー取り扱い上の注章 ――――

本製品内蔵のリチウムイオンボリマーバッテリーの取り扱いは、必ず本書に記載の方法・条件で行ってください、誤った方法で使用した場合の本製品やミュージックブ レイヤー及び携帯電話、スマートフォン、接続した機器の破損・損傷・故障や事故・損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。バッ テリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、交換はできません。

- ●絶対に本製品を分解してバッテリーを取り出したり、改浩をしないでください。万一本製品を分解した場合は、絶対に本製品を使用しないでください。また、バッテリーを取 り出した場合には、本製品、他の用途を問わず、絶対にそのバッテリーを使用しないでください。
- ■本製品を火気にさらしたり、水や海水に浸さないでください。
- ●本製品を電磁調理器(IH調理器)の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- ●本製品の外傷、変形が著しい場合は使用しないでください。
- ■本製品の使用・充電・保管時に、異臭や登熱・変色・変形等の異常を感じた場合には、直ちに使用・充電をやめてください。
- ●付属の充電ケーブル以外で充電しないでください。

防滴性能について ―――

本製品は防海仕様ですが、汗の付着や水連れなどは、取り扱い状況、環境によって故障の原因となります。下記注意事項をお読みになり正しくご使用ください。

- ●本製品の充電を行う際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。
- ●充電コネクタに飲み物や水を含む液体、ほこり・皮脂・汗が付着すると故障の原因になります。
- ■マイク部分、スピーカー部分に水が付着すると、音が開こえにくくなる場合があります。その際は、水気を柔らかい布などで拭き取り、乾燥させてからご使用ください。
- ●本製品は、完全防水ではありません。故意に水をかけたり、水没させたりしないでください。
- ■本製品を水で洗わないでください。
- ●直水、水道水、汗以外の液体は、防滴対象外です。
- ●使用後は、乾いた布で水分をしっかり拭き取り、乾いた場所で保管してください。内部が湿ったまま放置すると徐々に腐食が進行し、スピーカーやバッテリーの不具合を生じさせ る可能性があります。
- ●ドライヤーなどを使用して乾かしたり、ヒーターの前に置いて乾かしたりしないでください。
- ●使用後は、充電コネクタ周辺に水流が残っていないか確認してください。湿気が長時間残っていると電極が腐食し、充電不良の原因になります。

Bluetooth 機器について

本製品は、電波法に基づく認証を受けています。(小電力データ通信システムの無線設備)よって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありませんが、下記の事項を行う と法律により罰せられる場合があります。

- ●木製品に記載されている証明番号を消すこと(R側車に表示があります。)
- ●本製品を分解・改造すること

周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHz~2.4835GHzまで使用可能ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。他の無線機器との電波干渉を防止するた め、下記事項に注意してください。

●本製品の周波教帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用機内無線局、および 免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局、他の同種無線局等(以下{他の無線局}と略す)が運用されています。

1.本製品を使用する前に、他の無線局が近くで運用されていないことを確認してください。

2.本製品と他の無線局との間に雷波干渉が発生した場合には、本製品の使用場所を変えるか、機器の運用を停止してください。



この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式として、

FH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

対応機器

Bluetooth対応の機器

(iPhone, iPod touch, WAI KMAN, スマートフォン、携帯電話、タブレット、各種ミュージックプレーヤー等)※各Bluetoothプロファイルが対応していること

製品仕様

【通信方式】 Bluetooth標準規格 Ver5.2 【出力】 Bluetooth標準規格 Power Class 2

【最大通信距離】 見通し距離 約10m ※诵信距離は日安です。

周囲環境により通信可能距離が変わる場合があります。

【対応Bluetoothプロファイル】 A2DP, AVRCP, HFP

【コンテンツ保護方式】 SCMS-T 【対応コーデック】 AAC. SBC 【伝送帯域】 20Hz~20.000Hz

【連続五生時間】 最大11時間(実測値) ※ご使用時の電波状況や音量によっては 再生時間が短くなる場合があります。 【充雷時間】 約1.5時間

[型式] 【ドライバー】 【出力音圧レベル】 ダイナミック型 Φ14.8mm 116dB±3dB

【再牛周波数帯域】 20Hz~20.000Hz 【インピーダンス】 160

【防水規格】 IPX4

故障かな?と思ったら

本製品の詳しい使用方法は裏面に記載されていますのでご参照ください。正しい使用方法で操作しても動作しない場合やトラブルや不具合が起きた場合、以下の対処方法 をお試しください。お試しいただいても問題が解決しない場合は、恐れ入りますが弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

ペアリングがうまく行かない時

- ①接続先機器のBluetooth機能が使用可能な状態が確かめてください。
- ②接続先機器が本製品のBluetoothプロファイルに対応しているか確認してください。
- ③リセットをしてください。リセットするには機器と接続してない状態で、電源ON時に操作タッチセンサーを3回タップします。リセットすると製品本体に登録された 機器情報が消去され、再度電源をONにすると自動的にペアリングモードになります。その際、接続先機器の本製品の登録情報を削除し、再度ペアリングを行ってください。

製品に関するお問い合わせ

●WFRからのお問い合わせ

https://www.radius.co.ip/contact/audio/



●お雷話でのお問い合わせ 受付時間: 10:00~18:00(十日・祝日除く)

(I) 0120-09-5587

050-3649-7021

一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。 本書の文中では™、®、および©マークを表示しておりません。*本書で使用されて いるイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。*本書 の著作権はラディウス株式会社に属します。弊社に許可なく本書の一部、もしく は全部を複写、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。*本書に記載され ている内容に従わないことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も 負いません。*本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがある場合 は、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでご連 絡ください。*本書の内容は改良のため予告なく変更することがあります。*本 製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。* Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG.Inc.の所有であり、ラディウス 株式会社はライヤンスに基づきこのマークを使用しています。*iPhone、iPod、 iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。商標 「iPhone」はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。* 「WALKMAN」、「ウォークマン」およびそのロゴはソニー株式会社の日本国およ びほかの国における登録商標、商標です。